第三種郵便物認可　日刊　昭和26年7月19日
(1) 昭和25年10月9日　(除月曜)　運輸省特別扱承認第684号
磐城日日
昭和29年11月24日(水曜日)　第1272號

磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣磐城市渚廻51
電話387番
編集兼發行人　比佐不二夫

# 勤勞感謝の日に輝く

## 小名濱自由労組に縣知事表彰

### 茂野さん、渡邊さんには市長賜授與

磐城市小名濱自由労仂組合＝代表長瀬大三氏＝では二十三日きん勞感謝の日に、當組合のきん勞状況に対して縣知事、市長から表彰を受け同日午前十時より小名浜公民館に組合員一同が集まり、賞狀、賞品伝達式を行なつた

縣當局からは市営失対事業第二中現場の就勞を無事故でしかも好能率を上げたものとして同現場作業員六五名が表彰を受けたもの

また同組合員古港一七八茂野たつさん(四五)、同市竹町七四渡辺留吉さん(六〇)の二名には市長賞が贈られた、たつさんは、病弱の夫に代つて一家の柱となり品性、言動、きん勞ともに他人の鏡となつていたもので、留吉さんも六十才の老体にむちうつて若い者をはげまし作業現場での光となつていたもの。

又市内辰見町水産加工業稲葉實氏は同組合員五名をやとつているが、その作業に頭が下る程のまじめさがあり、きん勞感謝の日を記念してと、同組合に時計一個と金一封を寄贈した

これら賞品授與の後市長からの金一封により集加者九十數名が市内金美館で映画觀賞を行ない午後六時開散した

# 文化祭の終幕飾り

## 音樂演劇發表會、公民館で

第一回磐城市文化祭の最後を飾る事になつた音樂演劇發表会は二十七日午後六時から小名浜公民館ホールで音樂協会、劇研「葉櫻」、小名高演劇部の三團体が参加して開催される事になつた

同發表会には去る二〇日江名会場で初公演を行つて非常な好評を拍した音樂協会メンバーにより輕音樂團の演奏による歌謡曲、民謡、など二十數曲が準備され、更に県演劇コンクール参加作品の劇研「葉櫻」による「蛙と老人」、主演者急病で予選に暗涙を呑んだ小名高演劇部による初公演の「山霧」が予定されている

小野洋服店

# 常磐局に輕二輪車

## 故障修理をスピードアップ

平電報電話局では先きにバイクモータ界チョウ兒BSモーター五台を入れて電報配達の迅速化に活躍、利用者の好評を受けているが常磐電報電話局には電話施設は輕自動二輪一台が配車される事になり、この程常磐市天王崎常磐ビーエス商会(小野一氏)に空色の塗りも鮮やかな「コレダ」号が届き、試驗運轉の結果近く同商会から常磐局に納品の上、電話器、ケーブルの故障發見修理に大活躍をして利用者の便宣向上に乗り出す事になつた

小島の運動部

# 供米の各戸

## 割當きまる

磐城市内の二九年度産米の供出各戸別割當は農政課内で各種資料の検討による原案の作成をいそがれていたが、二〇日は午前九時から鹿島地區、午後一時から江名地區農業委員會が開かれ夫々各戸割當を協議決定、更に二二日午前九時から渡辺地區、午後一時から小名浜、泉地區でも夫々農業委員会が開かれ割當を協議し早期完遂を目ざして供米促進に乗り出す

**主張**

# 寄附は政治を亡ぼす

## 一切の寄附行爲廢止を提唱する

比佐凡風

先般、再度に亘つて市政の計画性を論考したが、來年度予算の編成に着手した県當局では赤字財政を克服する手段として一切の補助金負担金額の豫算計上切捨てを指示した。勿論この方針かそのまゝ縣議会を通るとは思われないが、いずれにしても縣財政方針はその方向に進まんとしている事は否定出來ない。

市議長会は先般の会議で縣に対し各種負担金、分担金の賦課反対を議決したがこれは政府対県、県対地方自治体、或いは政府対地方自治体の問題に限らず、各市町村民の場合も當てはまる貧者の一燈にもと清い心から提案された現磐城市庁舎の建策費の市民寄附割當、或いは現在すゝめられている磐城警察署廳舎の建築費寄附などが無意識のうちに誤つた財政方向に政治を歩ませているのではないかと憂いさせられる。

市民間にはこれらに対して聲とならぬ不満が充滿している事を施政者はよく觀察してほしい。それは何時の日にか必ず反動となつて現われて來る事を數々の吏實が教えてくれるからです。

これらの寄附行爲が往行すれば何のために税制が制定されているか有名無實となり、税制の確立によつて裏付けされる法治国が、やゝもすれば個人寄附と云う金の橋渡しによつて顔と權力の結合によるボス政治に發展する可能性が多分にあるからです。

そしてとれは田舎の市町村から遂には國家政治にも連なる事である。

私は今後政治に關する一切の寄附行爲の癈止を强く市民に訴えたい。

勿論こうした受益者負担或いは一般寄附と云う様な事がなくなれば或いは道路も修理出來ぬ。学校も建たぬ橋も出來ぬと民生は非常にあつぱくされる事必然ではあるが、全市民が一様にこの苦しみにたえるならば不平を云うものはあるまいと思う。出來る事からやる。これにやはり計画性が必要ではなかろうか。

冬の御支度は
はちや
チケット歡迎
電919

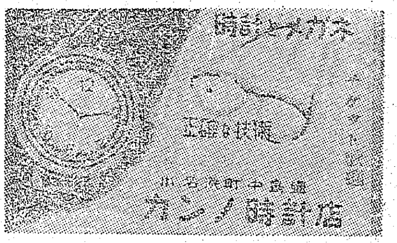
シンガーミシン
シンガーミシン種類
ミシン
助産ミシン
東洋ミシン
福日ミシン
以上家庭用外参工業用
ミシン
インミシン
浦ハミシン
パイン
芝ミ

現金月賦販賣
チケット大歡迎
飯塚ミシン商会
營業所　植田町本町通り　電話呼出二〇七番
工場　植田町北台町　電話二六八番

本日開店

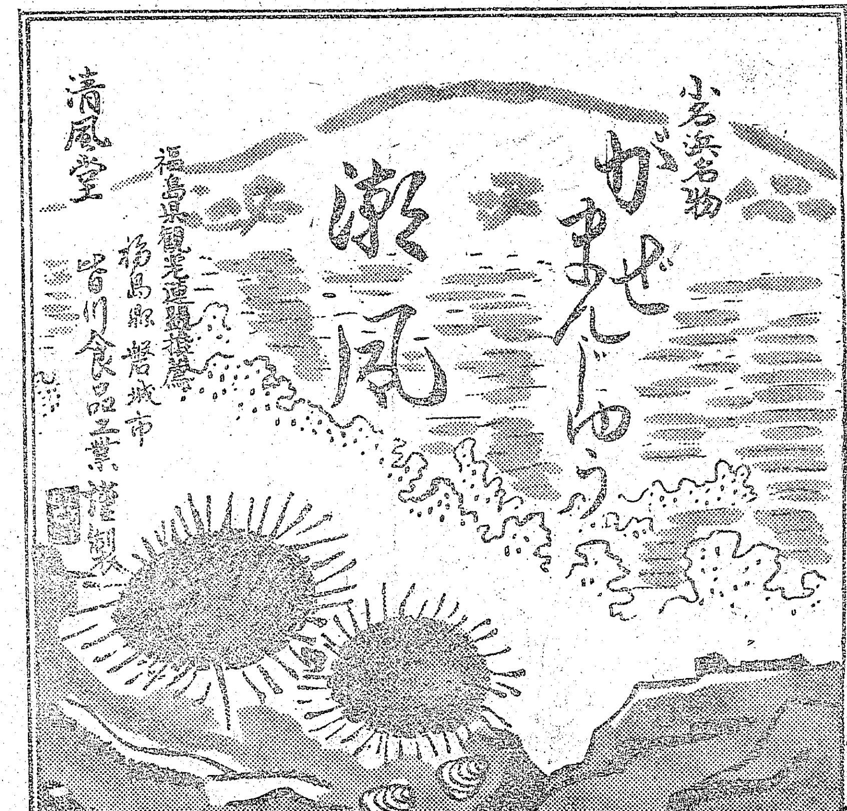
寫眞なら!!
イワキ寫眞館に
おまかせ下さい!!
磐城市松之中(水素前バス停留所)
イワキ寫眞館
草野永

平マーケット サービス券
50圓(本券切り抜いてもご利用下さい)
300圓以上御買上に50圓として通用
皆様の店　平マーケット　電297


時計とメガネ
正確な技術
小名浜町中島通
カンノ時計店

洋傘専門
[illegible]商店

募集!!
女子店員若干名
【委細面談】
都服裝店


小名浜名物
がまんじゅう
潮風
清風堂
福島県観光連盟推薦
福島縣磐城市
皆川食品工業謹製

ガソリン、スタンド.
開業いたしました
★取扱品目　ガソリン、モビール
石油、輕油其の他(チケット歡迎)
★是非御立寄の上御利用下さい
齋藤晃商店
磐城市住吉(電話三二七番)

疊表替の好時期!!
値段も非常に安くなりました
本場琉球表　備後表
上敷ゴザ　うすべり
疊材料一式
砂糖　食油　煉炭　東和かまど
水飴　石鹼　荒物
下榮屋商店
磐城市古港六七
電話三一番

# 農漁民に勤労慰安の
## 演藝會各地區會場きまる

既報＝磐城市第一回産業文化祭はいよ〳〵来る二六日より二八日までの三日間、小名濱第一小学校講堂で農林産物、海産加工品、工藝品の品評展示会が開催される事になつたが、同時に行わる農漁民きん労慰安えん藝大会は樂笑会一行十余名の出えんときまり、浪曲、民謡、珍げきなど盛澤山な笑いの泉をふりまいて三日間市内六会場で開えんされる事になつた　回程は次の通り

▼二六日午後一時から小名濱第三小学校講堂
▼同日午後五時から鹿島小学校
▼二七日午後一時から渡辺小学校
▼二八日午後一時から永崎公民館
▼同日午後五時から小名濱げき場

# 八人分の作業量
## 水試鑵詰製造に新機を設備

県水産試験場では連日のサンマ大漁に輸出鑵詰製造に大馬力をかけているが、二十二日本年度目標の五〇万個の約半分（鮮魚にして一万貫）の製造を完了した、なお同試験場では女工の手薄をおぎなうため先程千葉県銚子市本城町神水鉄工所より、サンマの切斷機を購入して二十一日同機械の初運轉を行なつたが、二分間に十二貫（万漁カゴ一つ分）を切口も鮮やかに、水洗いもすまして行なわれる見事な作業度を示して今後の作業に大きな光をなげている

菅野試験場長談

サンマを入れてやれば水洗をし、切口を並べて出來、女工八人分の作業度と見られる

**論壇**

# 誰に感謝する勤労感謝

榮田清輔

二十三日は民主日本となつてから勤労感謝の日となつた。一昔前までは新嘗祭として天皇が新穀豊ジョウを感謝した日であつた。

新穀を感謝さし勤労精神を一層振興しようとする祭日であつたか、現實にはサラリーマンの有給休暇が一日増えたのみで農民は勤労に感謝されるどころか供米に大童で寧日たし、供出はしてもすぐそのあとから税務署に追いかけられると云う現象で勤労意欲など起きようもない。

日本人が仂き過ぎると云うのも結局身を粉にして仂かなければメシが食えないから仂かざるを得ないのと云う社会機構の貧困にあるのだ。

ところで勤労意欲だが、終戦後の労仂解放によつて勤勉な日本人はとみになまけ者になつて來た。

労働組合とかが出來てストライキだサボだと仕事をなまけて金をフンだくろうとする。汽車がおくれたり、郵便がおそくなつた。某紙編集者欄にこうゆうなまけ者の尻押しをしているのが社会党だ。社会党は一般国民の生活を破壊するなまけ者つくる政党だと云う意味の事を力説している。

大へんな政党があつたものだ。これと云うのも勤労精神と云うものに確立された意識を国民に與えられていない。非常に柔盾に滿ちている新旧觀念の対立がある勤労感謝の日と云つたところで誰の勤労に感謝するのかサッパリわからない。自分が健康体で勞働出來る事に対して自分か感謝するなどと云つたらアーメンか坊主の云いぐさだと嘲出したくなる。勤労の結集によつて維持されている自分の生活をよくかえりみ、社会に感謝をすると云われても何だかピンと来ない。第一そんな濟え方が馬鹿〳〵しくもなると云う事は汗水たらして、或いは頭をひねつて稼ぎ出した金をマタ〳〵く間に吸い取られて行くと云つた方が端的な現在の社会で感謝しろ云われたら憤慨さえする

こんな社会を本當に勤労に感謝出來る社会になおして行く事も政治ではなかろうか

# 床屋さんら協組を創立
## 旧小名浜町理容組合を始め

磐城市内各區理容組合は、この程「磐城理容美容協同組合」として新發路を計つた

なお同組合の發会式が二十二日午前九時より小名浜公民館日本間で行なわれ新役員は理事長渡辺勝夫氏を始め前理容組合通りとされ、新らたに小野義一氏が顧問となつた

# 完納の二字で明るく
## 内郷で納税標語の入賞發表

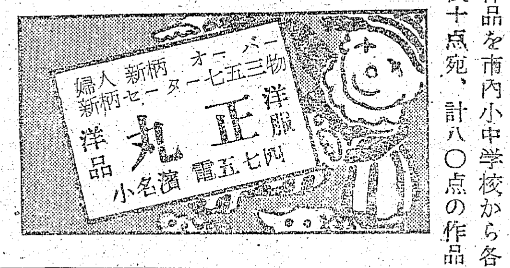
内郷市税務課では納税完納強調週間にからんで十月中旬からポスター並びに標語作品を市内小中学校から各校十点宛、計八〇点の作品を應募した中から十七日市役所で審査の結果次の通り入賞者が決定された

ポスターの部

一等内郷市二中二年小形美代子
二等〃〃二中二年添田長義
三等〃〃一中二年服部ミチ子
他佳作十点

標語の部

一等〃完納〃の二字で明るい内郷市内郷一中三年田村和美
二等つゝましい中から笑顔で完納〃〃一中二年渡辺房敬
三等納税で郷土の文化に進む〃〃二中三年飯島進
他佳作十点



婦人新柄オーバー
新柄セーター
七五三物
洋服　洋品
丸正
小名濱　電五七四

# 大竹校長先頭に
## 小名高マラソン大會

既報＝縣立小名浜高校の校内マラソン大会は小雨模様をついて二十二日午前九時同校を發走、男子は植田鮫川橋往復一萬米、女子は金山往復七千米を力走、大竹校長は自ら女子陣頭に立つての力走ぶりで記錄は次の通り

◆男子一位＝一年岡部重（一時間九分四四秒）二位＝三年小松旭（一時間一〇分九秒）三位＝定時制小川仙吉（一時間一五分三二秒）四位＝三年比佐勝美、五位＝三年田口惠一、六位＝三年根本照雄七位＝三年猪狩栄隆、八位＝二年杉山好廣、九位＝新妻謙昭、十位＝定時制芳賀勝治

◆女子一位＝二年佐川秀子一時間一二分五秒）二位＝一年小野好子（一時間一二分二一）三位＝一年江尻ヤエ（一時間一二分三三）四位＝二年片寄洋子五位＝二年小野良子、六位＝一年阿部泉、七位＝三年阿部栄子、八位＝二年樋口タイ子、九位＝二年鈴木久美子、十位＝瀧内昭代

なほ参加者は男子二四〇名女子三八〇名

**天氣豫報**

本日＝南のち西の風、晴れ時々曇り
海上＝はじめおだやかだがのさ多少風波も出る

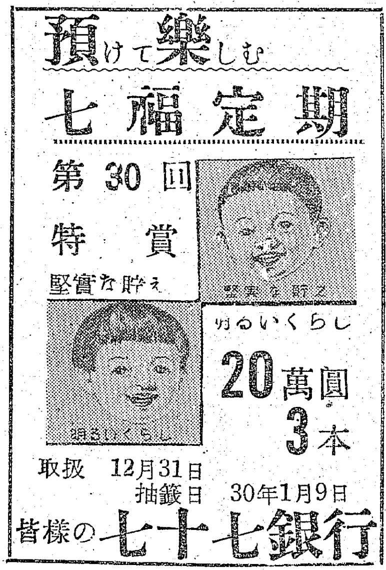
マルトヒの運動服

**（魚菜市況）**

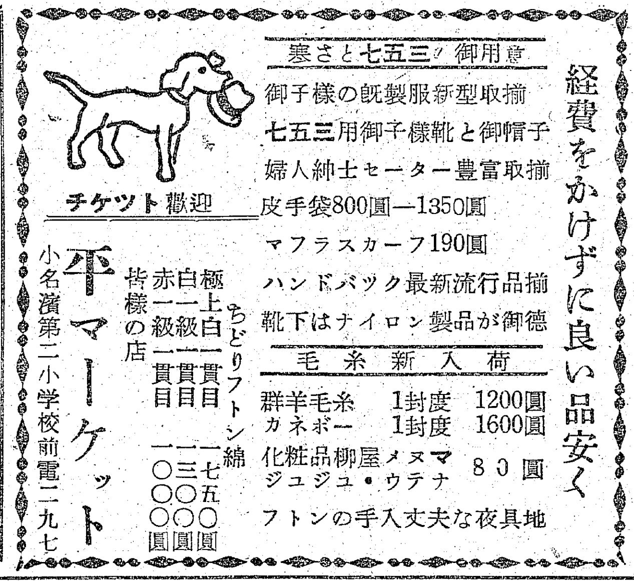
▼小名濱底曳漁協調べ

サンマ七四―八九キハダ四〇〇イカ四〇〇バチ二三〇―二五〇煮ダコ四〇〇マカジキ一三〇〇カツオ五五〇―六〇〇

豆腐
油揚
薪炭
商
庄兵衛商店
電話八八二番



預けて樂しむ
七福定期
第30回
特賞
堅實な貯え
明るいくらし
20萬圓
3本
取扱　12月31日
抽籤日　30年1月9日
皆樣の七十七銀行



経費をかけずに良い品安く
寒さと七五三〃御用意
御子樣の既製服新型取揃
七五三用御子樣靴と御帽子
婦人紳士セーター豊富取揃
皮手袋800圓―1350圓
マフラスカーフ190圓
ハンドバック最新流行品揃
靴下はナイロン製品が御徳
毛糸新入荷
群羊毛糸　1封度　1200圓
カネボー　1封度　1600圓
化粧品柳屋メヌマ　ジュジュ・ウテナ　80圓
フトンの手入丈夫な夜具地
チケット歡迎
ちどりフトン綿
極上白一貫目　一七五〇圓
白一級一貫目　一三〇〇圓
赤一級一貫目　一〇〇〇圓
皆樣の店
平マーケット
小名濱第二小学校前電二一九七

入院隨意
産科
婦人科
白鳥醫院
小名浜臨港駅前
電話七三五番

◆値下げ御知らせ◆
上壽司　一二〇、〇〇
壽司　一〇〇、〇〇
蒲焼
仕出し
江戸前職人
金時
小名濱驛前
電一二八

内科
小兒科
皮膚科
レントゲン科
高木醫院
磐城市定西五番
電話四九九番

今日の映畫案内!!

金星座　24日～27日
岸惠子、大木實　えくぼ人生
大戰記錄未發表　日本語版解説　世界を敵として
エロと爆笑の喜劇　QKネロ

磐城座　4日～27日まで
全女性に捧ぐる愛の珠玉篇　岸惠子　香川京子　小泉博　上原謙
東宝特作　母の初戀
モンメリークリストフ主演　私は告白する
子供達の世界

キンヒ館　24日～227日
暗雲殺氣呼ぶ痛快時代劇　快傑まぼろし頭巾　大友　千原　三浦
懐しのメロデー（第三部）
興趣萬点の愛憎錦繪　蛇ひめ様　千代介　高千穂　岡　薄田